

新幹線飯山駅について

【質問】北信広域の駅として、その後の取組についてはどの様に進められているのか。

【市長】志賀高原を含む北信広域の他に、県は違うが妙高市とも斑尾を通じ、お互いに発展を促す行こうと話合っている。

【質問】駅の正式名称の時期について、昨年12月議会での答弁の折には平成24年迄にとの事だったが、24年と言わず、北信広域の駅にふさわしい駅名を早く付けた方が北信広域の駅として取り組みやすいのでは。

【市長】駅名については、来年中(21年)には正式駅名を考えると進めていきたい。

【質問】駅を中心とした広域観光と商店街への取り組みについて、今後駅周辺だけでなく市街地全体をどうするかという事が大切である。訪れるお客様が利用し易いように、十分検討していくべきと思うが。

【市長】商店街の中だけを考えるのではなく、広く広域の声を聞き、中心地域を核として考えてい。



耕起して作付けを待つ国営農地(岡山)

【市長】今は若い人が入ってアスパラの新植等が増えており、不耕作地が毎年減少してきている。国営関係の滞納については、改良区で取組んでいる。滞納額は1200万円ほどである。引き続き滞納整理に努力していきたい。

【質問】岡山上段開発農地について、現在の耕作状況と借入金返済状況、未納状況はどうか。

【市長】今は若い人が入ってアスパラの新植等が増えており、不耕作地が毎年減少してきている。国営関係の滞納については、改良区で取組んでいる。滞納額は1200万円ほどである。引き続き滞納整理に努力していきたい。

子供たちのために
自校給食の継続を



坂原シモ議員

【質問】物価の上昇により、学校給食用の食材にも影響が出ていると聞いているが、市内の学校の現状はどうか。自校給食はセンター方式よりコストが高くつくが、飯山市の自校給食は高い評価を受けている。子供たちのために、自校給食の継続をお願いしたい。

【教育委員長】3小学校と中学校の給食センターで7〜8%の値上げをしている。今後も食材の価格を注視しながら自校給食を維持していきたい。来年度から米飯給食の拡大について検討している。

【質問】年に3回位弁当持参の日を設置してはどうか。

【教育委員長】話し合いを持っていきたい。

【質問】他に、食育の推進や米の消費拡大のための製粉機の導入

城山の整備計画の
推進について



上松永林議員

【質問】現在の城山の姿は整備計画どおりではなく、花を植えたら根が石垣を壊すといった問題もある。市として明確な整備方針を示すべきでは。

【市長】その時々状況に沿って市の総意で施設をつくってきた結果だ。公園はどこにでもつくれるが、城跡は動かせない。城跡を後世に残すつもりでやっていく。財政が厳しい折だが、桜くらいは植えていきたい。

【質問】市域の広さに比べて都市計画区域が狭い。区域内の者から見ると、区域外の都市施設の整備などで不公平感がある。無秩序な開発も防ぐ必要がある。区域の見直しが必要では。

【市長】市域の広さに比べて都市計画区域が狭い。区域内の者から見ると、区域外の都市施設の整備などで不公平感がある。無秩序な開発も防ぐ必要がある。区域の見直しが必要では。

【農業委員会会長】関係機関の皆さんと協力しながら、米粉が利用できるような体制づくりに努めて行きたい。



飯山小学校1年生の給食の様子

【質問】携帯電話を利用した犯罪が全国的に多発しているが、市内の小中学生の所持数はどのくらいか。また、いじめや犯罪に結びつくような問題はないか。行政、学校においては、どのような指導がされているのか伺いたい。

【市長・教育委員長】平成18年調査では、小学4年生以上6%、中学生で27%の生徒が所持している。現在、携帯によるいじめや犯罪の報告は受けていない。国レベルでも様々な取り組みが検討されているところだが、家庭、学校、生徒との連携を密にして指導会

【市長】現在、見直しの作業をしている。新幹線飯山駅ができれば新たな状況が生まれるので、それらを見極めた上で、都市計画区域を見直す。

【質問】都市計画税は都市整備のための目的税だが、これまでの使い道は。

【部長】大火後の現南町の区画整理事業をはじめ、街路、都市公園、公共下水道などの都市計画事業の費用やその償還に充てている。これまでは事業に主眼を置いてきたが、今後は人口減少や高齢社会に対応し、安心、安全、快適な暮らしのため、規制に主眼を置き、区域を拡大する。

【市長】改正中心市街地活性化法では市全体を考えたまちづくりが、国の厚い支援を受け、民間主体でできる。市には、先ず説明会を開催するほか、民間の協議会の立ち上げなどでも積極的に支援してもらいたい。

【市長】国の厚い支援といっても借金することになるが、商工会議所など民間からまとまってやると言われれば、私も何が何でもやる。

【部長】まちづくり三法の説明会

などを行っていききたい。

【質問】子供達を犯罪から守るためには、地域を挙げての取り組みが大切である。青色パトロール車が一台設置されているが、広い市内を一台では見廻りも困難と思う。増車し、犯罪者に隙を与えない防犯体制を希望したい。

【市長・教育委員長】財政的に大変であるが、安全対策として「青色回転灯」を各校に一台ずつ設置し、運用については学校、関係団体と話合って進めていきたい。

制限付一般競争入札
の導入について



水野晴光議員

【質問】本市は、最低制限価格制度を設けていないため、極端な低価格な入札が土木工事や設計・調査業務委託入札で見受けられる。良質な工事ができるのか心配である。また、建設業者の育成等からも問題ではないか。

【市長】土木工事ではそのような事例は見られないが、測量・設

計業務については依然として落札率は低い傾向にある。適正な監督・検査を心がけ、良質な施工の確保に努めたい。

【質問】県下の市内、かなりの市が制限付一般競争入札導入の実施を決定している。当市でも改善すべきと思うがどうか。

【市長】現在、市では指名競争入札を採用し、技術力の確かな地元業者を指名し、良質な施工を確保しつつ、地域経済の活性化・雇用の創出を図っている。制限付一般競争についても1年ほどかけて研究したい。

農業振興について

【質問】赤米の発生地帯で今年も直時きをしている水田が見受けられる。除草剤等の指導はどのようにされているのか伺いたい。

【市長】JAでは赤米を選別する機械を導入したが、それだけではクリアーできないという声も聞いている。引き続き関係機関と連携し、しっかりと対策を取っていきたい。

【質問】県では園芸特産事業、きのこ経営安定促進事業等、各種の農業振興事業があるが、当市の取り組み状況について伺いたい。

【市長】飯山市には先駆的な取組を十分配慮した上で、計画的実施支援を望みたいが、考えを聞きたい。

【市長】飯山の新しい観光として手応えを感じた。来年も予算化しながら、春の観光宣伝の大きな目玉として取組んでいきたい。

【部長】フットパス計画については、千曲川河川事務所花咲く会、咲かせるかいで視察検討を行っているが、出来れば今年度中に全体構想を立案して、事業主体は国土交通省であるが、来年度国の事業採択に向けて打ち合わせ等図って行きたい。



リニューアルされた六斎市

渡し船の復活、
新たな事業へ



大野峰太郎議員

【質問】菜の花渡し舟についての評価と、来年度はフットパス計画を含めての予算措置と人的導入



新たな観光資源と期待される菜の花の渡し舟